

地方公共団体名	大分県臼杵市		
所属部局	秘書・総合政策課		
現状・実施したい脱炭素施策	本市は、今年「脱炭素先行地域」に選定され、避難所等のレジリエンス強化など、初年度事業に取り組んでいます。また、「バイオマス産業都市構想」についても、最新の技術動向や社会情勢の変化を踏まえ、現在見直しを行っているところです。 本市には、地域エネルギー会社として「うすきエネルギー株式会社」があり、同社と連携してエネルギーの地産地消や地域内循環、地域脱炭素に取り組んでいます。 オンサイトPPAや営農型太陽光発電については、大分県内でも先行して取り組んでまいりましたが、公共施設における使用電力の再エネ化は、目標達成に向けたハードルが高い状況です。特に、市の公共施設全体の電力使用量の約6割を占める水インフラの脱炭素化は、24時間稼働による膨大な電力需要がある一方で、再エネ設備の設置スペースや投資余力の不足など多くの課題を抱えています。 こうした課題に対し、具体的な技術的知見を持つ企業様と協働し、地域エネルギー会社と一体となって取り組める施策展開を構築できればと考えています。		
脱炭素施策の実施によって地域にもたらしたい脱炭素以外のメリット・地域裨益・ありたい未来（ビジョン）	○ コスト削減、エネルギー代金削減 ○ 健康・福祉等への貢献 ● 地域経済の活性化・循環型共生圏づくり ● 地域の魅力の向上・地域課題解決 ○ 防災・レジリエンス向上 ○ その他		
上記内容の概要	本市は、脱炭素が地域経済の活性化や地域の魅力の向上、地域課題解決につながるよう施策を展開していきたいと考えています。 公共施設への再エネ導入に加え、バイオマスの利活用や営農型太陽光発電などを複合的に推進し、地域エネルギー会社を通じて電力を地産地消し、エネルギー資源・資金を地域内へ還流させることで、経済の好循環の創出をめざします。		
マッチングを望む分野	高 ← 優先度 → 低 1 地域新電力・地域エネルギー会社 4 資源循環 2 公共施設での太陽光発電 5 カーボンオフセット・J-クレジット 3 木質バイオマス発電・熱利用 その他 :		
マッチング企業と取り組みたい事業	まず、水インフラをはじめとする公共施設の脱炭素化に向けた再エネ導入事業を様々な角度から検討し、地域エネルギー会社と連携して取り組んでいきたいと考えており、知見やソリューションを持つ企業様に手を貸していただきたい事項です。 また、バイオマス産業都市の推進に当たり、未利用資源の活用や資源循環、スマート農業・林業の推進、環境価値の創出など、広く検討していきたいと考えています。		